

平成29年度 第2回 裾野市スポーツ推進審議会 議事要旨

1. 日時

平成29年10月27日(金曜日) 13時30分～14時45分

2. 場所

裾野市生涯学習センター 1階 団体活動室

3. 議題

1. 地区体育委員会への補助金について
2. その他

4. 出席者

【委員】 鈴木啓久、伊藤光一、鈴木和巳、高橋伸至、中村禮子、渡邊園子、鈴木久美子(敬称略)

【裾野市生涯学習課文化・スポーツ室】 古谷伸導室長、小林準一、関野悠樹、杉橋 晃、中村千秋

5. 議事要旨

- ・古谷室長より開会の挨拶。
- ・伊藤会長より挨拶
- ・事務局より報告事項
- (1) 平成29年度 上半期の市スポーツ大会について、7種目大会報告。
- (2) 平成29年度 上半期の指定管理者報告について、利用者人数報告。
- ・水泳場の入場者減少は夏場の天候不良の為。
- (3) その他
 - ① ラグビー 日本代表 VS アイルランド代表戦報告、114名が参加。
 - ② JFA U12 トレセン研修会 FFP 富士山すその支援事業報告。
委員より、次年度の報告時はアンケート結果を添付希望。
 - ③ 太陽生命ウィメンズセブンズシリーズについて、新聞折込予定。
 - ④ 静岡県市町対抗駅伝競走大会壮行会について、別紙資料参照。
・11月26日の壮行会に会長の出席を依頼(後日通知を送付)
 - ⑤ 新成人者祝賀駅伝大会について、1月7日の開催が一番早い日。
 - ⑥ ウルトトレイル・マウントジズ UTMF2018について、裾野市は脱退。
 - ⑦ スポーツツーリズムについて、
・高地トレーニング会場等について組織を立ち上げ今後詰めていく。
- ・地区体育委員会への補助金について、本会議における論点について意見交換
- ・第1回委員会での提案に対して現状を報告
- ・提案者と区長会代表が欠席の為、第3回に持ち越す。
- ・地区のバランスの差が違いすぎる。
- ・市民ソフト大会の参加チームが年々減少。
- ・深良地区の補助金額が多いのは？
- ・様々な大会をしている。しかし、内容について見直したい。体育委員だけでは選手を集めにくい。区長が体育委員を兼ねる環境も考えたい。スポーツ少年団の減少も

考えて、地域で受け皿づくりを考えて。指導者の教育・研修等も考えてもらいたい。

- ・このようなことも含めて議論していきたい。
 - ・体育委員の地区の会計は？
 - ・輪番制なので誰が会計になるか判らない。
 - ・体育委員は若い方、区長は高齢者というイメージがあり、区長に体育委員が務まるのか？地区様々なやり方が有るので地区の体育委員の状況は？
 - ・名前だけの体育委員もいるので区長会にかかわってもらいたい。
 - ・視点を変えて、底辺広げる方法を。地域のコミュニティの為に広げて次のステップの大会につなげたい。
 - ・富岡地区でも区長杯が有るが、この2年間は参加チームが無く開催なし。
 - ・生徒に地域の活動に協力を指導している。
 - ・部活でやっている人がコーチでの参加に感謝している。
 - ・婦人会では、お勤めをしている若い人の参加がありスポーツ大会を盛り上げています。
 - ・この続きは第3回の審議会で。
-
- ・以上で、意見交換を終了。
 - ・事務局から、次回の審議会日程等について説明。
 - ・閉会の挨拶を鈴木副会長より。

お問合せ先

裾野市生涯学習課文化・スポーツ室 担当 小林準一
電話番号：055-994-0145